



川崎大師ロータリークラブ週報

例会場: 大本山川崎大師平間寺信徒会館

例会日: 毎週水曜日 PM12:30

事務局: 〒210-0812 川崎市川崎区東門前1-15-10 カース石井1F

Tel.044-277-7569 Fax.044-288-8550

URL <http://kawasakidaishi-rc.com/> E-mail: daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp

第41期

会長 鈴木昇二

副会長 牛山裕子

幹事 清水宏明

SAA 秦 琢二



第202回 (本年度 第43回) 例会 平成26年5月28日 晴

●司会 秦 琢二 SAA

●点鐘 鈴木 昇二 会長

●斉唱 「奉仕の理想」

♪ソングリーダー 石渡 利治 会員

●卓話者の紹介 鈴木 昇二 会長

個人事務所「イエダプラス」代表 家田 利一様



●来訪ロータリアンの紹介 水口 衛 親睦委員長

・川崎南 RC 小林 和雄 様

・川崎幸 RC 押山 兼二 様

会長報告 鈴木 昇二 会長

1、IMの報告書 (DVD 仕様) が川崎稲生 RC より届いています。事務局に保管してあります。

2、第24回日本ロータリー親睦ゴルフ 北海道大会のご

案内が届いています。

幹事報告 清水 宏明 幹事

1、社会福祉法人育桜福祉会より広報誌が届いています。

2、ロータリーレート6月は1ドル=102円です。

2、他クラブの例会変更のお知らせを回覧します。



委員会報告

社会奉仕委員会 矢野 清久 委員長

6月12日(木) 聖クララ幼稚園にて、移動動物園を行います。春日山部屋の力士3名も参加し、動物と力士とのふれあいを行う予定です。移動例会の後ですが、多くの会員の参加をお願い致します。

草野球同好会 増田 昌美 会員

去る5月25日川崎市民大会第1回戦で惜敗しました。神奈川県大会、全国大会に向けて頑張ります。今後とも皆様の応援宜しくお願いします。

出席報告

須山 文夫 出席委員長

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2002回	55	45	27	18	60.00 %
2000回	55	45	28	17	62.22 %
前々回の修正・メイクアップ			6	修正出席率	75.56 %

メイクアップ

安藤 賢一・増田 昌美・竹中 裕彦・石渡 利治

水口 衛・飯塚 元明 各会員

スマイルレポート 前田 良賢会員

川崎南 RC 小林 和雄 様

- ・ご無沙汰です。本日はお世話になります。
鈴木幹さん・野澤さん・竹田さん先日はありがとうございました。

川崎幸 RC 押山 兼二 様

- ・本日はお世話になります。

島岡 榮基 会員

- ・一昨日は、竹中会員にお世話になりました。
・家田さん、本日のスピーチ楽しみに拝聴させていただきます。

遠藤 悦弘 会員

- ・先日は竹中様ありがとうございました。
・今月 22 日で古希になりました。いよいよ大台です。

鈴木 幹久 会員

- ・家田様、本日の卓話楽しみにしております。
・島岡さん、本日はありがとうございました。

野澤 隆幸 会員

- ・小林さん・押山さん、ようこそお出で下さいました。

宮山 光男 会員

- ・5月25日、横山さん・矢野さん、お世話になりありがとうございました。

細谷 重徳 様

- ・遅れて申し訳ありません。妻の誕生日の花、どうもありがとうございました。喜んでいました。

中村 眞治 様

- ・25日の市民大会出場の皆様、大変お疲れ様でした。
内田・永松さんのデビューを祝して、今後とも野球部へのご支援ヨロシクお願い致します。

竹田 正和 会員

- ・川崎南 RC 小林様、川崎幸 RC 押山様、ようこそ大師へ！

竹中 裕彦 会員

- ・草野球の皆さん、惜敗残念でしたネ。
県大会と全国大会(久留米北 RC 主幹)頑張りましょう。
・島岡さん・鈴木幹さん・遠藤さん楽しい勉強会にお招きいただきありがとうございました。
・昨夜、FSM ご出席の皆様、お疲れ様でした。

横山 俊夫 会員

- ・本日は、私が代表を務める赤十字奉仕団、第29回総会の為、欠席させていただきます。

牛山 裕子 副会長

- ・本日夕方、RI 国際大会開催地シドニーへ向かいます。
ロータリアン家族としてまた、ロータリアンとして今回で30回目の参加となります。
来年以降も健康に留意して自己レコードを伸ばしたいと思っております。

鈴木 昇二 会長

- ・家田利一様、ようこそお出で下さいました。
「中国では普通のこと」面白そうなテーマです。
宜しく願います。

本日のニコニコのテーマ

「家田利一様、本日の卓話宜しくお願い致します」

秦 琢二・水口 衛・永松 慎太郎・坂東 保則
船山 昭三・前田 良賢・増田 昌美・出井 宏樹
岩井 茂次・矢野 清久・石渡 勝朗・石渡 利治

各会員

卓話者の紹介

島岡 榮基 会員

家田 利一様

1974年 早稲田大学第1文学部卒業 博報堂入社
制作職としてクリエイティブの仕事続ける
在職中に手がけたCMは1200本以上。広告賞を多数受賞する。

2010年～12年、中国で勤務した後、博報堂を退社し2012年個人事務所「イエダプラス」を設立現在に至る。

www.iedaplus.com フェイスブックもやっています。



卓話

「中国では普通のこと」

【質問】

日本人が当然持っているものが、中国の人たちにはない。

それは**何？**

中国の人たちには、**選挙権**がない。

共産党員
& 有力者

身分証明書番号
0125431951031364837

完全に管理されている、
大多数の国民

番号は、地区コード、生年月日などを羅列した18桁である。

【解説】

長距離列車は、多くの人々が利用する一般的で有効な移動手段。休暇になると、ターミナルには長蛇の列ができる。大きな国土の中を、南部から北部へ帰る人たちは、20時間以上の移動はごくごく当然のこと。そこでは、寝台車の需要も多いと聞いている。

休暇にかかる列車の予約はなかなか取りづらく、予約開始の日は何時間も電話をかけ続けることもあるという。

切符は、身分証の番号がないと発行されない。切符の一番下の段にその番号が印字されている。乗車時は、すべての車両の前に車掌がいて、切符と身分証のセットで初めて乗ることが可能になる。

食材が違う

中国の肉料理には **骨**がある。

【解説】

骨の周囲を捨てて、切り身中心の流通を持つ日本式と異なり、合理的で、エコな食べ方だと思う。

子供の教育にも良いし、料理文化の経験の長さを感じる。

鳥の足は、非常に好まれている。鳥の頭は、きちんとした料理の証明として、必ず添えられる。

食卓の高さも、中国は日本より高い。皿の上に口から骨を出すという食事作法と関係がありそう。

【質問】

広州の地下鉄には、(?)がない。

それは**何？**

広州市内の地下鉄には**トイレ**がない。

【解説】

3年前のアジア大会に合わせて地下鉄を完成させた。まず必要なのは線路と駅、これで大量の乗客を運べるきれいな車両と、整理された駅の動線は世界標準。「先に作る必要があるものを先に作る」ということが、非常に合理的である。

トイレは、ゆっくり作ることになっているが、いまだに着手されていない。

水周りは、作るのも、メンテナンスも大変だということか。

そこには、決定し、実行できる、強い政府の存在がある比較すると、

日本は「なかなか実行できない政府」ということになる。

バリアフリーが違う (弱者への対応)

中国の障害者はほとんど**外出しない**。

【解説】

車椅子の人が歩く(移動する)ことのできる社会ではない。目の不自由な人も、街中で見ることはない。

中国は、バリアフリーの意識のない社会に見える。地下鉄の中は、ケータイを大声で使い放題。心臓ペースメーカーの存在も知らない。バリアフリーの歩道も、非常に少ない。

これは、勝手な想像だが、地方都市では、家族がカバーしているのだと思う。

中国の場合 ニュースでは
死体を隠さない。

【解説】

各局のニュースは、その題材も多岐にわたっている。犯人の顔は「ぼかし」がかかっているが、死体はそのまま出ることが多い。

国営の中央テレビは13チャンネルまであり、地方局も数え切れないほどある。

13億人の人口があるので、視聴者数も膨大で、影響力がある。ゴールデンタイムのメディアコストは高騰している。

NHKニュースが 突然 中断する。

【解説】

日本人は、NHKの国際ニュースなどを視聴ことができる。しかし、すべてのニュースには当局の検閲が入っているので、ごくたまに、突然画面が真っ暗になることもある。

そのニュースが終了すると、何もなかったように、映像が再開する。

【結論】

中国の若者は、自分自身の置かれている、社会の中でのポジションがわかりやすい。だから、誰もが「簡単に生きる」しかない。

そのことで悩んでもしょうがない。他者との競争のなかでも、他者志向しない。

そういう精神構造にあって、中国の若者には、誰かに対して**劣等感を持つ意味がない**。

※今回の週報に掲載させていただいた資料は抜粋ですので、すべてを見たい方は事務局までご一報ください。

次回例会 6月11日(水)

一泊移動例会

場所 箱根湯本「ホテル河鹿荘」

18:00 点鐘

: クラブ会報委員会:

増田昌美/竹田正和/須山文夫/飯塚元明

竹中裕彦/水口 衛/岩井茂次/中村 孝

スケジュール予定

6月25日(水) 通常例会 ◇会長・幹事退任挨拶
地区関係

6月15日(日)RA「第44回地区協議会」

6月28日(土)R青少年交換2013-14年度来日学生修了
証書授与式並びに歓送会